

PACガーディアンズ通信

創刊号 *PAC-Guardians*

2006年10月26日

理事長 佐藤彰一ご挨拶

機関紙創刊号です。PACガーディアンズが法人認可を受けてもうすぐ1年になろうとします。この1年間にいろんな活動をさせていただきました。その主なものを皆さんにお知らせします。

支えあう幸せ（支合わせ）。こんな言葉を聞いたことがあります。だれもがともに支えあいながら生きていく。PACガーディアンズは、そんな社会作りのお手伝いをしたいと願っています。

目標は高く崇高なのですが、まだまだ駆け出で、やれていることは多くはありません。これからも試行錯誤が続くでしょう。しかし、ご協力をいただいたみなさまから確かな力を頂戴しています。

《コミュニティ・フレンド施行事業開始！》
・この事業は障害などにより判断能力が十分ではない方と友達のようなお付き合いをしていただき、障害者本人のことと“後見的支援”について、よく知っていただく機会を作ることです。

コミュニティフレンドになってみたい方、及び、お付き合いを望む障害者の方、お申しこみは事務局まで。

4つの主な事業

1. 成年後見に関わる相談
2. 成年後見の受任
3. 後見人等のバックアップ
4. 後見人・コミュニティフレンドの養成、育成



《PACガーディアンズ主催

第一回講演会終る》

戸枝陽基氏による「成年後見を使った暮らし」～愛知・むそうのやり方～の講演が5月23日に行われました。戸枝氏は愛知県半田市などの知多の地域で社会福祉法人を運営し、生活支援センター授産施設（アートスクウェア）などの障害のある方々の地域生活を実現させる為の活動を積極的に行っており、その成果は全国から注目されています。今回も法人後見と支援などの活動をわかりやすく、ユーモアもまじえながら解説。病を得、余命が少ないと知った母親が障害の息子のために全財産を戸枝氏に託そうとしたところから、成年後見制度を利用してご

本人を守れるようなシステムを作るきっかけになりました。身上監護も財産管理も障害のある人にとっては重要なことで、社会的にも十分理解されていません。「地域福祉サポート知多」ではそれら難問に取り組んでいます。

《コミュニティ・フレンド顔合わせ！》
残暑の厳しい、去る9月3日（日）、第一回コミュニティ・フレンド説明会が行われました。会場は京葉学園会議室。コミュニティフレンド候補者7名と理事など13名が出席して、和やかに滞りなく進みました。様々な経験や職業をお持ちの候補者の方たちは皆さん若く、これから活動に明るい未来を感じさせてくれました。

10月からそれぞれ、利用者さんとの顔合わせが始まります。障害のある人たちにとって、親でもない、支援者でもない“友人”的な関係をどのようにとらえるのか、楽しみであります。

この事業を利用してみたい方は下記に相談ください。（今年度、PACガーディアンズと提携しているところです。）

・市川手をつなぐ親の会・船橋市手をつなぐ育成会・習志野手をつなぐ育成会・千葉NPO法人ひだまり・松戸NPO法人しぐなるあいづまたは事務局へ。



《10月定例会は薄井氏を招いて！》

講演：「成年後見の実践から」

NPO 法人

社会福祉士ネットワーク・ヒューマン
レインボー 理事長 薄井哲子氏

日時：平成18年10月26日（木）10時～

場所：やまぶき園（市川市奉免191-2）

参加費：500円（賛助会員は無料・当日受付）

各地域で養成講座が次々と行われています・・・！

《成年後見〈+コミュニティフレンド〉 候補者養成講座》

◎17年12月8日、16日両日 市川市

PACガーディアンズ主催

◎18年9月4日・7日 市川市

◎18年7月10日 船橋市

◎18年7月7日・21日 松戸市

以上が終わったところです。いずれも関心の高さが伺われる盛況ぶり、再開を望む声も多く聞かれました。

今後の開催予定は下記のとおりです。
大勢のご参加をお待ちしております

H18年10月22日（日）9時30分～12時

千葉市 長沼原勤労市プラザ

多目的ホール（2階）

資料代 500円（当日受付にて）

申込先：NPO法人 ひだまり

電話 043-258-8604

FAX 043-310-5061